

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の設工認に関する面談」
2. 日時：令和5年4月6日(木) 16時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官
日本原燃株式会社
決得 執行役員 再処理事業部副事業部長(設工認総括、新基準設計)他1名
関西電力株式会社
原子力事業部 プラント・保全技術グループ マネジャー 他1名

5. 要旨

本年3月31日の面談を踏まえ、日本原燃株式会社においては検討部隊としてステアリングチームを整備し、審査に対応すべく準備を進めていることから、原子力規制庁とステアリングチームとで、再処理施設の設工認審査関係でのこれまでの現状と取り組むべき課題について認識合わせを行い、意思疎通を図った。

今後の審査会合及びヒアリングは、ステアリングチームを中心に進めることとし、円滑に始動するためにも、まずは作業の実施状況をステアリングチームが把握し、詳細設計としての方針等を明確にしたうえで、順を追って審査を進めていくこととした。

6. その他

提出資料
なし

参考

- 令和5年3月31日
「日本原燃(株)再処理施設の設工認に関する面談」
<https://www2.nra.go.jp/data/000425872.pdf>